

Sungrow が 100GW インバーター出荷のマイルストーンを達成

【合肥(中国)2019年12月12日】世界をリードする再生可能エネルギー業界のインバーター・ソリューション・サプライヤーである Sungrow は、10 日に行った記者会見で 100GW 出荷のマイルストーンを達成したと正式に発表した。

これは、Sungrow の持続可能な開発へのコミットメント、さらには、注目すべき記録を達成した最初の企業として、世界的な脱炭素化経済の支援を示している。



Sungrow が 100GW インバーター出荷のマイルストーンを達成

記者会見した Sungrow の広報担当者によると、100GW のうち最後の 1MW は、1500Vdc スtring インバーター-SG225HX をとりつけ、2019 年末に中国南東部で操業開始予定の 200MW のプロジェクト向けに出荷されたとのこと。

100GW の記録に到達した初めての企業として、Sungrow は、最先端の製品ポートフォリオと、世界中の技術サポート、販売、サービスを担当する専門チームを持ち、業界標準をはるかに超える水準にある。Sungrow は、10 年以上にわたってスムーズに安定的かつ効果的な運営を行い、中国の敦煌にある 10MW の太陽光発電プロジェクトを含む大きなプロジェクト実績を持つ。

環境保護と気候変動への世界的なコミットメントに促されて、Sungrow はグローバルに拡大を広げ、米国、中南米、欧州、ベトナムなどの太陽光市場で素晴らしい業績を上げてきた。Sungrow は現在、米州でのストリングおよび集中型インバーターの最大のサプライヤーであり、オーストラリアの住宅セグメント市場シェアの 15% 以上、同様に東南アジアでは市場シェアの 30% 以上を占めている。Sungrow はまた、中国および世界中のグリッドパリティへの道を開拓している。

米国を拠点とする有名 EPC の報道担当者は「Sungrow は現在、インバーターのバンカビリティ(融資適格性)のトップの位置を占めており、その優れた製品とサービスだけでなく、財政的な可能性もあるため、このバンカブル(融資適格)な会社との戦略的かつ長期的なパートナーシップを維持できてうれしく思う」と述べた。

Sungrow の曹仁賢会長は「当社の成功は、業界での 22 年の実績と強固なパートナーシップの成長に支えられてきた。将来、より多くのコミュニティがクリーンエネルギーを活用できるように、国際協力の強化と製品のソリューションの革新に専念している」と述べた。

▽Sungrow について

Sungrow Power Supply Co., Ltd(以下「Sungrow」)は、世界で最もバンカブルなインバーターブランドで、2019 年 12 月時点で全世界に 100GW 以上を納品する予定だ。1997 年に曹仁賢教授によって設立された Sungrow は、業界最大の研究開発専門チームを擁し、公共事業、商業、住宅向けに太陽光インバーター・ソリューション、蓄電システム及び世界的に有名な浮体式メガソーラー・ソリューションを提供するなど、多数の製品ポートフォリオを所有し、太陽光インバーターの研究開発で世界をリードしている。Sungrow は太陽光発電部門で創業 22 年間の堅固な実績を有し、製品は 60 カ国以上で施設に電力を供給し、世界市場で 15% 超のシェアを持つ。Sungrow についての詳細は www.sungrowpower.com を参照。